



# 風っ子・環境キャンペーン

長野原町

## 全校児童が育てた 涼しく学べるカーテン

長野原町立中央小学校



目をつぶってしまうほど強い日差しが照り付ける秋の日、自慢のグリーンカーテンの前に並ぶ全校児童

長野原町立中央小学校（長野原町大津）では、全校児童が育てたグリーンカーテンが、さわやかな日陰をつくり、

両方とも前の年にできた種を活用し、足りない分だけ買うそうです。ゴーヤーは適温になる6月中旬にならないと発芽しないので、暖かい室内で苗を育ててから植え替えるなどの工夫をしています。6月ごろには、1年生が授業で育てたアサガオから間引いたものも仲間入り。花壇は小さな緑で一気になぎわいを増し始めました。

夏休み中は、全校児童が当番を組んで水やりを担当。飼育栽培委員の加辺美結さん（6年）は、去年は暑さに負けて元気に育たなかったという反省を生かし「今年は水をたっぷりあげるよう気を付けました」と話します。その甲斐あって、今年は緑豊かなカーテンになりました。



上級生が下級生に教えながら、チューリップの球根を掘り上げました

ぶ児童がそこで一休みする姿が見られます。委員長塩野谷迅さん（6年）は「子づるをネットにからませたので密集したカーテンができました」と、高山琴音さん（同）は「雑草の成長が早くて抜くのが大変だったけど涼しいカーテンができてうれしい」と笑顔で話していました。

### 長野原町立中央小学校

せきひろゆき  
関裕之校長 79人  
みづのまち  
吾妻郡長野原町大津4  
TEL:0279-82-2026  
http://www2.wind.ne.jp/nagaou/

なかよ  
仲良し自慢の学校。11月8日には、恒例の「子どもまつり」を開きます。伝統芸能発表会には地域の人も訪れ、にぎやかな一日になります。



秋でも  
グリーンカーテンは  
大活躍だね

群馬県のマスコット  
「ぐんまちゃん」  
許諾第30-111002号

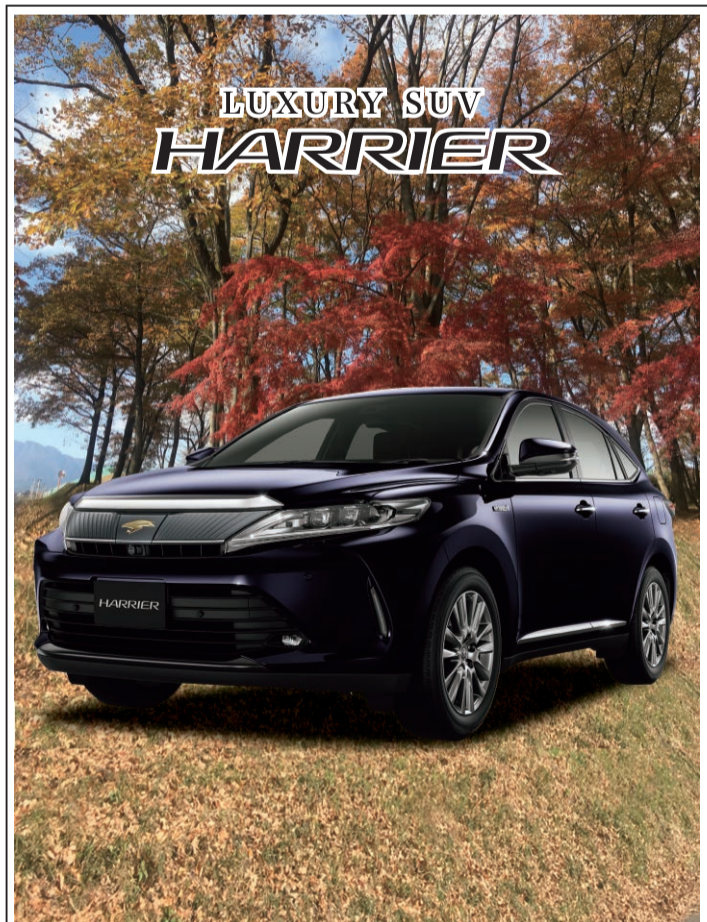
## 身近にできるエコ活動

### 海の中も山の上も

お菓子の袋やレジ袋などのプラスチックは軽いので、風で飛んでいきやすいですね。飛んでいった先で、プラスチックが劣化してだんだん小さくなり、目に見えないほど小さなマイクロプラスチックになります。ピレネー山脈という高い山の上でもマイクロプラスチックが浮遊しているのがわかったそうですし、海の中はたくさんのプラスチックのごみがあり、大きなプラは生き物がえさと間違えて食べてしまいます。小さくなくてもプラスチックはなくなるので、海水から作られた塩の中にはマイクロプラスチックが混ざってしまっているそうです。私たちにできること・プラスチックはしっかり分別しましょう。

群馬県環境アドバイザー 奈賀由香子

風っ子・環境キャンペーンを応援します



群馬トヨペット

本社 / 〒371-0841 前橋市石倉町 2-6-5 TEL027-251-5111 (代表) https://www.g-toyopet.jp



クルマと、つぎの楽しみを。 TOYOPET